

# 家畜衛生通信（号外）

令和6年（2024年）2月19日  
胆振家畜自衛防疫推進協議会  
北海道胆振家畜保健衛生所

北に帰る渡り鳥

## 高病原性鳥インフルエンザのリスク

北に帰る渡り鳥が多くなるこの時期、高病原性鳥インフルエンザのリスクが非常に高くなります。

道内で相次ぐカラスの陽性事例をはじめ、2月8日の岩手県での猛禽類陽性事例、2月1日に発見された南樺太での農場発生事例もこれを裏付けています。

家きん飼養農場におかれましては、農場や鶏舎へのウイルス侵入防止対策を今一度確認・点検してください。

また、暴風雪後は鶏舎の破損の確認・補修をお願いします。



### 重点対策ポイント

- **ネズミの侵入防止** 排水口・鶏舎の扉の隙間をふさぐ
- **野生鳥獣接近防止** 吸気口・排気口のネットの修繕
- **野生鳥獣誘引防止** 鶏糞・堆肥置き場の防鳥ネット徹底

### 今季の高病原性鳥インフルエンザ発生状況（2/19 15時・高病原性確定分）

家きん 9例 （佐賀県・茨城県・埼玉県・鹿児島県・群馬県・岐阜県、山口県、香川県）  
野鳥 110例 （内、54例が北海道内の確認）

（参考ウェブサイト）  
北海道

対策事例集掲載中



農林水産省  
鳥インフルエンザに関する情報  
（発生状況、疫学調査概要など）



<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/tss/kachikueisei/aviflu.htm>

<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

北海道胆振家畜保健衛生所

TEL:0143-85-3231 FAX:0143-85-1562

※閉庁日・時間外の場合は胆振総合振興局:0143-24-9900(家畜保健衛生所宛での要件とお伝えください)